



中台小だより

成田市立中台小学校

かしこい子どもの育成

第15号R7. 11. 14

<http://www.edu.city.narita.chiba.jp/es-nakadai/>



仲間と学ぶ生活の中で

校長 山口 誠

校庭の落ち葉も日ごとに増え、今では短時間で校庭一面が黄金色に染まるほどになりました。季節の移り変わりを間近に感じるこの頃です。そんな中、高学年の子どもたちが毎朝、進んで落ち葉掃きをしてくれています。上級生として率先して行動する姿は、他の児童の良いお手本となっており、大変頼もしく感じます。これからも、その姿勢を大切に、学校全体を引っ張っていってくれることを期待しています。

さて、6日・7日の2日間、6年生は鎌倉・箱根方面へ修学旅行に行ってきました。天候にも恵まれ、1日目は鎌倉の街並みをグループごとに散策し、2日目にはロープウェイで大涌谷を見学、さらに海賊船に乗って芦ノ湖を遊覧しました。紅葉が美しく色づく中、自然の雄大さを肌で感じることができました。仲間とともに過ごした2日間の集団生活は、子どもたちにとって心に残る貴重な経験になったことと思います。この経験を、今後の学校生活にも生かし、充実した日々を過ごしてほしいと思っています。

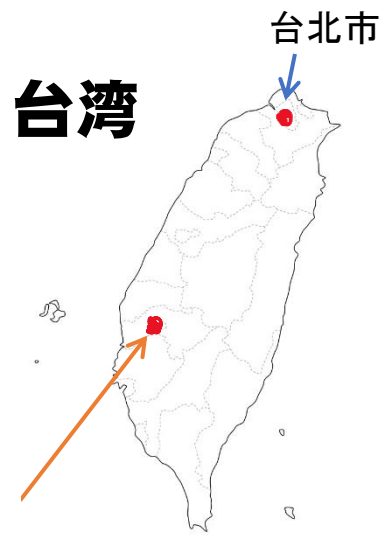
また、15日に開催される「耀（かがやき）祭」では、5年生が総合的な学習の時間に取り組んできた米作り（田植え、稲刈りは6年生も実施）の成果を披露します。今年は、収穫した21kgの「有機米」の一部を抽選販売することになりました。子どもたちは、購入していただけるよう校内放送で呼びかけ、パッケージデザインや販売方法を工夫して準備を進めています。子どもたちが心を込めて育てたお米を味わっていくためにも、ぜひ抽選販売に応募していただきたいと思います。なお、残ったお米につきましては、後日、全校で食する機会を設けたいと考えています。

季節の移ろいとともに、子どもたちの成長も日々感じられます。これからも、仲間と協力しながら、学びや活動を通して心豊かに成長してほしいと思います。寒さが増してまいりますので、体調に気をつけ、元気に登校してくれることを願っています。

嘉義市小学生(台湾)との交流

年明けの1月20日（火）、嘉義市内国民小学校の4・5・6年生約30名が本校を訪問することになりました。当日は、本校児童との交流活動を予定しています。異なる地域の友だちと触れ合うことで、お互いの文化や学校生活への理解を深め、視野を広げる貴重な機会になると思います。

心を込めてお迎えし、楽しく充実した交流のひとつとなるよう願っています。



嘉義市